




【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	越前市家庭教育支援チーム (呼称: オレンジサポーターズ)
活動開始年度	平成20年度
活動拠点	越前市 南地区公民館
活動範囲	越前市内全域
活動財源	□文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) ☑地方単独事業として実施(相談対応のみ) □特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 ☑その他の支援により活動を実施 (地区自治振興会予算(消耗品のみ))
組織体制	5 人 子育てサポーター 2人(うち1人 元保育士)、 主任児童委員(元教員) 2人、元PTA役員 1人
具体的な活動内容	1. 相談対応。深刻な内容は専門機関と連携 2. 活動情報発信「オレサポ通信」の発行 3. 地区の子育て関連機関の 年間スケジュール作成・配布   4. 子育てサロン「オレンジサロン」の定期開催  5. 地区内小中学校との連絡会を定期的で開催

6. 関連機関の子育て支援活動に手伝い参加

7. 市内中学校事業「赤ちゃん抱っこ体験学習」のサポート



活動を通して感じていること
(成果、課題など)

成果

- ・実施期間が7年になり、認知されてきた。
- ・市内の関係機関との連携活動により情報の共有が可能になってきた。
- ・開催しているサロンの参加人数が増えた。
- ・小中学校との情報共有が取りやすくなった。

課題

- ・活動自体に対する予算(人件費)がつかない。
本活動は、子育て世代に近い人がメンバーになっているとより相談に対応できると考える。そのため、メンバーを増やしたいと思っているが人件費が活動費に出来ないのが誘えない。
- ・越前市は共働き率が高いので、保護者の空き時間がほぼない。
家庭教育講座など企画をしても参加者がいない。企業にも家庭教育の大切さを理解して欲しいので、就業直後の時間に「学び時間」などを企画設定したいと思っている。行政から企業へ家庭教育支援マークの取得などを斡旋してもらえると企業への講座企画提供がしやすいと考える。